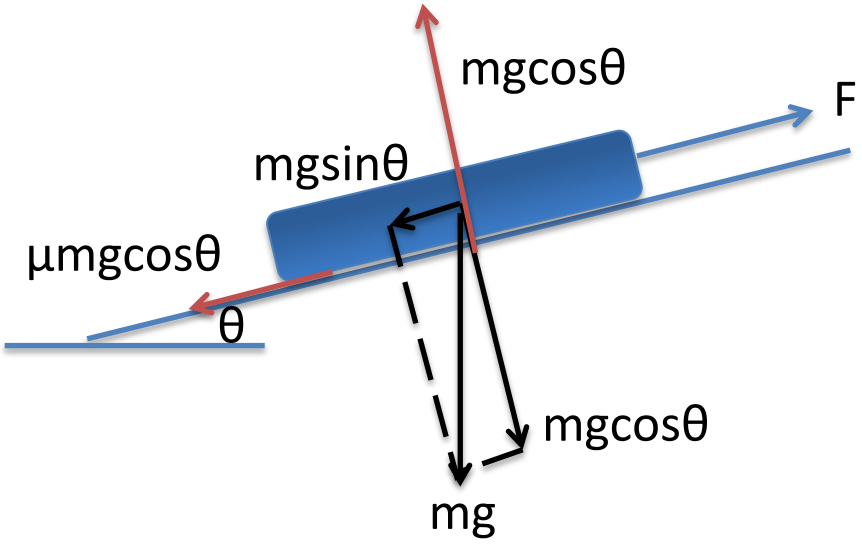
木の重さと機械の送材力の関係

斜面と摩擦係数の条件



傾斜角θは0度～35度の範囲で5度間隔で求めた。

μは静止摩擦係数。今回は材が動き出す最大摩擦係数を考えている。
正確な数字が不明なこと、枝葉の影響も大きいと考えμ＝0.9とした。
gは重力加速度。簡便に10m/s^2とした。
必要最低送材力Fは、F=mgsinθ＋μmgcosθで求めた。